



確かな学力の定着を目指して

校長 中社 進

今年度の「全国学力学習状況調査」ならびに「石川県基礎学力調査」の結果が開示されました。結果概要は以下の通りです。(社会と理科は県平均差)

令和5年度 松波中学校 学力調査結果の概要

国語	数学	社会	理科	英語
➡	➡	⬇	⬇	⬇

➡ 国(県)平均との差が 0～±2% ⬆ ±2～±5% ⬆ ±5%以上

国語と数学はほぼ国平均なみでしたが、他の3教科の結果から、松波中学校の指導のあり方について大きく反省いたします。中学校は高校進学やその後のステージに必要な学力補償が使命の一つだからです。

毎年、全国学力調査の対象教科となっている国語と数学については、学力をのばす指導スキルが概ね確立しています。「問われていることを的確に把握し、求められる形で解答する」ことにつきます。これは、将来仕事をしたり社会の課題を解決したりするときに必要なコミュニケーションのスキルでもあります。生徒の立場から見たとき、自分の解答がなぜ正解もしくは不正解だったか、あるいは中間点しかもらえなかったか、その理由に納得できる状況と捉えます。この力は、単語や用語などの基本的な知識・技能と合わせて総合的な学力として発揮されます。

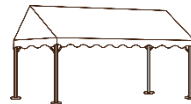
また、学習状況に関する質問で特徴的な回答を以下に示します。

- 教科の学習は大切 76% (5教科平均…5教科とも同程度)
- ▲教科の授業は好き 47% (数学のみ59%)
- △教科の授業はわかる 70% (数学のみ77%)

教科の勉強は大切だと思っている生徒は約4分の3います。そのうち「好き」「わかる」と答える生徒が数学以外では少なくなっています。生徒のわかりたいという意欲に十分に答えていないということです。一方で「授業では、課題解決に向け自分で考え取り組んでいた」「問題の解き方がわからない時は、あきらめずに色々な方法を考える」「授業では学習内容を振り返る活動を行っていた」といった授業の進め方については昨年度と同等または改善が見られます。

今後は、国語・数学で取り組んできたこの学力向上の指導スキルを他教科や1・2年生にもひろげ、来たる高校入試に向け松中職員も研鑽を重ねてまいります。

保護者ボランティア ご協力をお願い



8月23日(水)に文書にて案内しました、体育祭用テントの運搬・設置にご協力をお願いいたします!

また、9月21日(木)に行われる体育祭へもぜひ、ご参加ください。

【保護者ボランティア】

日時: 9月7日(木) 15:00～(1時間程度)

集合場所: 内浦体育館 玄関前

作業内容: ①テント(8張)の積み込み・運搬
②テント設置(学校グラウンド)



日	曜	行事
1	金	交通指導 始業式 生徒会選挙告示
2	土	
3	日	
4	月	全校学力テスト
5	火	全校学力テスト
6	水	
7	木	保護者ボランティア 生徒会選挙届出〆切
8	金	学年PTA(3年) 町P連理事会(鶴川小)
9	土	奥能登新人戦
10	日	奥能登新人戦
11	月	町P連家庭教育委員会
12	火	
13	水	生徒会役員選挙
14	木	職員会議
15	金	スペコンプレテスト(1年)
16	土	
17	日	
18	月	敬老の日
19	火	グッドマナーキャンペーン
20	水	体育祭予行・会場準備
21	木	体育祭(午前開催)
22	金	スペコンプレテスト(1年)
23	土	秋分の日
24	日	
25	月	畜産センター見学(2年生)
26	火	スペリングコンテスト (1年生)
27	水	海洋学習(3年生)
28	木	スパトレ(1年生)
29	金	
30	土	サイエンスチャレンジ 県大会

金賞おめでとう！ サイエンスチャレンジ



7月27日(木)に行われたサイエンスチャレンジに、2年生の中村乃愛さん・和田彩佳さんが参加しました。既定の材料で「動くモーターカー」を製作し、走った回数やタイムなどを競いました。練習時間も少ない中、見事金賞を勝ち取り、9月30日(土)に行われる県大会に出場します。今度は西田優莉菜さんも加わり3人で挑戦します！



平和集会！（全校登校日）

8月7日(月)は生徒会主催で「平和集会」を行いました。谷口拓矢さんによる朗読（「戦争をやめた人たちー1914年のクリスマス休戦」）の後、戦争をなくすために自分たちができることについて話し合いました。違いを乗り越えて互いを大事にできる気持ちが大切ではないかという意見もあり、まさに生徒会スローガンの“Friends without borders”はではないかと感じました。

最後に自分たちができること・すべきことを「松波中学校平和宣言文」として確認しました。

松波中学校平和宣言文

- 1 戦争の恐ろしさを学んでいきます。
- 2 戦争を許さない心を守り続けます。
- 3 いじめや差別を絶対に許しません。



能登町 子ども議会

8月29日(火)に能登町子ども議会が行われ、本校からは3年生3名が参加しました。

議長を森 泰一郎さんが務め、垣内 律希さんと谷内 吏育さんが議員として、能登町の教育や経済について提案・質問しました。緊張したとは思いますが、ケーブルテレビで中継される画面からは立派に進行・発言する姿が見られました。故郷である能登町の持続・発展のために、自分たちができることを学ぶよい機会となりました。



わくワーク体験活動（2年生）

7月25日から2年生がわくワーク体験活動に参加し、各事業所で職場体験をしました。9つの事業所にご協力をいただき、10人全員が無事に体験することができました。

この体験を通して感じた働くことの大変さや大切さ、または喜びが、今後の進路決定や社会に出た時に活かされることを願っています。

ご協力いただいた事業所の皆様には感謝申し上げます。

<ご協力いただいた事業所一覧>（敬称略）

公立宇出津総合病院	Aコープ内浦店
ファミリーマート能登松波店	ゲンキー内浦店
石川県漁業協同組合小木支所	ラブロ恋路
のと海洋ふれあいセンター	能登物産直売所おくのといち
奥能登広域圏事務組合能登消防署	



能登町中学生友好使節団派遣事業

7月19日(土)~22日(火)まで、3年生8名が宮崎県小林市を訪問しました。小林市の中学生とは初日から交流を深め、宮崎牛のバーベキューをお腹一杯ごちそうになりました。2日目は農家民泊と一緒に体験し、野菜の収穫や薪割りなどに挑戦しました。小林市の中学生は1年生が多く、能登町の3年生は上手に1年生をリードしていたように思います。生徒たちは新しい出会いを通して、人と人とのつながりの大切さを学ぶことができたのではないかと思います。また、この体験を支えてくださった能登町教育委員会をはじめ、小林市の皆様にも感謝できる3年生であってほしいと願っています。

